

不動産会館は11月末完成

県宅建協会が定時総会

新谷会長を再任

公益社団法人石川県宅建業協会(新谷市)の定時総会が6日、金沢市の大田町本町地区の会館で開かれ、大田町本町地区で

建て替え中の県不動産会館について、11月末に完成すると報告した。



今年度の事業計画などを決めた総会

工事は、今月中に内装仕上げや外構に着手し、7月の引き渡し、8月の引越しを予定。その後、現会館を解体し、跡地に駐車場を整備する。新会館はS造8階建て延べ7,92・40平方メートル。設計はエヌアンドピーアーキテクト、施工は豊蔵組。総会には県内各ブロックから会員93人(委任状517人)が出席。新谷会長は「会館の新築工事も順調に進んでいる。協

会の一層の安定に努め、金沢市空き家等活用やWeb法定講習会を新
ていく」とあいさつ。永・流通促進体制の適正な運用に努めるほか、ハ
年会員14人を表彰した。今年度の事業計画で、マークフォトコンテスト
は、金沢市空き家等活用やWeb法定講習会を新
たに開催。任期満了に伴う役員改選も行われ、新
谷会長の再任を決めた。

令和4年6月7日 (火)
建設工業新聞 第3面